

# 下水道事業会計予算のあらまし

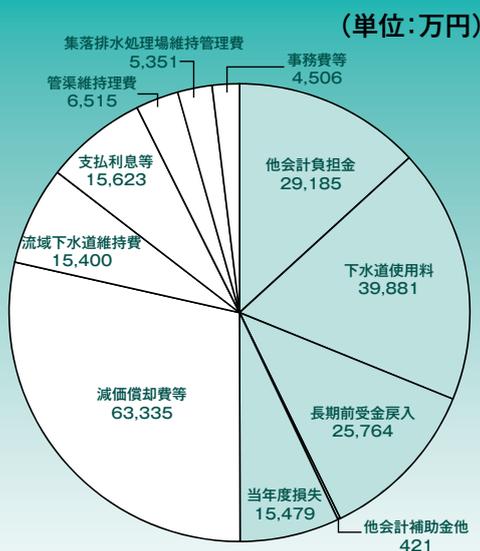
## 収益的収支

～下水を処理するための予算～

**収入 9億5251万円**  
**支出 11億0730万円**

家庭や事業所で発生した汚水を下水処理場に送り、処理するための経費とその財源です。

町内の汚水・雨水管を維持管理する経費や、汚水を浄化する経費が含まれます。不足分は、前年度利益などで補てんしています。



支出

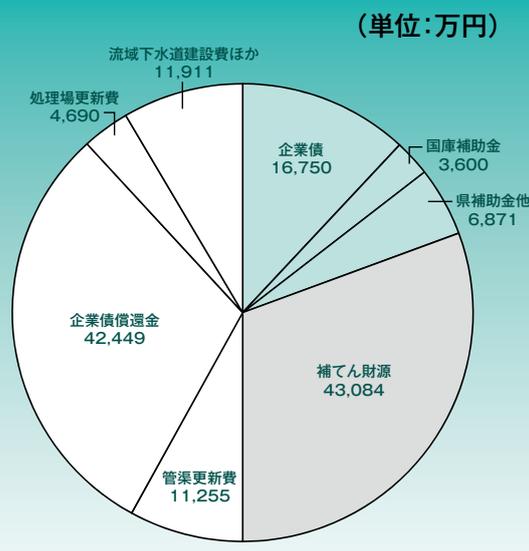
収入

## 資本的収支

～下水処理設備をつくるための予算～

**収入 2億7221万円**  
**支出 7億0305万円**

下水処理場や汚水管、雨水管の整備と長寿命化を進めるための経費や、整備するために借入れた資金の返済に関する経費とその財源です。国からの借入金や補助金などで賄うほか、不足分は内部で留保、積み立てしていた資金を取り崩すなどして補てんしています。



支出

収入

### 平成29年度主要事業

**公共下水道管渠建設改良事業 (1億1255万円)**

未整備地区での下水道管の整備と長寿命化対策

**流域下水道建設負担金 (1億520万円)**

下水処理場の整備・更新に要する建設負担金

**農業集落排水処理場建設改良事業 (4690万円)**

老朽化した農業集落排水処理施設の機能強化



#### 《平成29年度下水道事業業務予定量》

※矢巾町の下水道は、市街地の公共下水道と農村地域の農業集落排水に分けられます。

- 処理戸数 (下水道に接続している世帯数) **9,810戸**
- 年間処理水量 (1年間に処理する汚水の量) **3,763,150m<sup>3</sup>**
- 1日あたり処理水量 (処理水量を年間日数で割った水量) **10,310m<sup>3</sup>**

持続可能な事業運営のため、今年度も下水道施設の更新・耐震化に取り組んでいくジャ!

下水道事業会計について詳しくは、役場上下水道課経営係(☎611-2561)へ。

# 安心安全で快適な住まいを応援します



## 住宅関連 助成事業のご案内

### ① 耐震診断士派遣事業・ 耐震改修工事助成事業

熊本地震や東日本大震災など、いつ、どこで大地震が起こるか分かりません。もし、大地震が起きて、住まいに大きな被害がなければ、家族の命や財産、そして今までの暮らしを守ることができます。

町では、木造住宅の耐震化を促進するため、現在の耐震基準ができた昭和56年5月31日以前に建築された住宅の耐震診断（建物の健康診断）や耐震改修（建物補強）の費用の一部を助成します。対象となる住宅にお住まいの方はこの機会にぜひご検討ください。

#### ● 木造住宅耐震診断士派遣事業（先着3戸）

【対象】 ①昭和56年5月31日以前着工の戸建て住宅、②在来軸組工法による平屋または2階建て、③過去に町の木造住宅耐震診断士派遣事業を受けていない方

【料金】 1戸あたり自己負担額3,085円（町負担額27,772円）

#### ● 木造住宅耐震改修工事助成事業（先着1戸）

【対象】 ①上記の診断を受けた住宅、②耐震診

断の判定値が1.0未満と診断された木造住宅で、判定値を1.0以上にする耐震改修を行う方、③町税などを滞納していない方

【助成額】 工事費の2分の1を助成（上限617,000円）

### ② 被災者住宅再建支援事業

#### ● 被災者住宅再建支援事業

町と岩手県では、東日本大震災により自宅を失った県内の方のうち、矢巾町内に「持ち家」を再建した方（世帯）を対象に、生活再建を支援する補助金を支給しています。要件や補助金額など、詳しくはお問い合わせください（町ホームページでも確認できます）。

※平成30年度終了予定ですので、ご利用の方はお早めにご相談ください。

#### 【申し込み・問い合わせ】

要件や補助金額など、詳しくはお問い合わせください。所定の申込用紙に必要書類を添付の上、①、②ともに平成30年2月28日(木)までに、役場道路都市課都市計画係（☎611-2622）へ。

## じゃじゃつとくんの つぶやき。

水道  
豆知識  
列伝！

その79

「水道週間」って知ってる？水道をもっと知ってもらうための期間で、6月1日から7日まで実施されるんだじゃ。今回のスローガンは『あたりまえ そんなみずこそ たからもの』。

普段は何気なく使ってる水道だけど、この機会に水道のことを考えてみてくれるとうれしいじゃ!!



最新情報はここから！「水道やはば」ホームページ

<http://suidou.town.yahaba.iwate.jp/>